

報道関係者各位

株式会社ディスコ

**2019年卒の採用戦線序盤、企業の半数近くが「苦戦」**  
**インターンシップの効果を感じている企業は約7割**  
～「2019年卒・採用活動の感触等に関する緊急企業調査」(2018年3月調査)～

株式会社ディスコ(本社:東京都文京区、代表取締役社長:新留正朗)は、全国の主要企業17,871社を対象に、3月26日～29日にかけて、採用広報開始から約1カ月時点の、採用活動の現状や感触を緊急調査しました。(有効回答648社)

**1. 2019年卒採用見込み**

○2018年卒採用よりも「増やす」が33.6%、「減らす」は6.3%で、増加傾向が鮮明です。

**2. 現時点での採用活動の感触** . . . . . **図表1**

○現時点での採用活動の感触は「順調」は2割未満なのに対し、「苦戦」は半数近くの計46.3%に上りました。

**3. 現時点での学生の反応(前年との比較)** . . . . . **図表2**

○自社セミナーへの参加者数は、「減った」企業が約4割(39.5%)で、「増えた」(25.9%)を上回りました。

**4. 母集団形成状況(想定との比較)**

○現状の母集団は「想定よりも少ない」が過半数に上ります(計56.1%)。

**5. インターンシップの採用母集団形成への効果** . . . . . **図表3**

○採用母集団形成への効果を感じている企業は約7割(計68.4%)でした。

**6. 選考(面接)開始時期** . . . . . **図表4**

○面接の開始時期は、業界によって差があり、「IT」は3月に集中。「メーカー」は3月と4月に分かれ、「商社・流通」は4月、「金融」は4月が最多です。

**7. 採用活動への危機感**

○現状を踏まえ、自社の採用活動に危機感を持つ企業が9割超(計91.7%)に上りました。

**8. 追加母集団形成の予定**

○半数近くの企業が、早くも追加の母集団形成を検討中であることが分かりました(47.0%)。

**【参考】**

プレ期施策の実施状況(19年卒向け) / 検討状況(20年卒向け)

2021年卒採用以降の日程ルールについて . . . . . **図表5**

**【調査概要】**

調査対象 : 全国の主要企業 17,871社  
調査時期 : 2018年3月26日～29日  
調査方法 : インターネット調査法  
回答社数 : 2019年度の新卒採用を予定している企業648社  
調査機関 : 株式会社ディスコ キャリタスリサーチ

《従業員数》

300人未満	300～999人	1000人以上
252社	225社	171社

《業界》

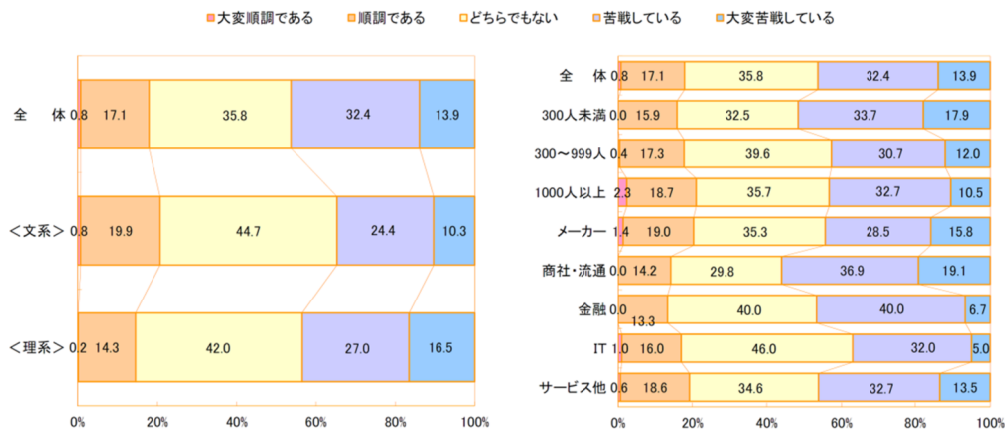
メーカー	商社・流通	金融	IT	サービス、その他
221社	141社	30社	100社	156社

《株式》

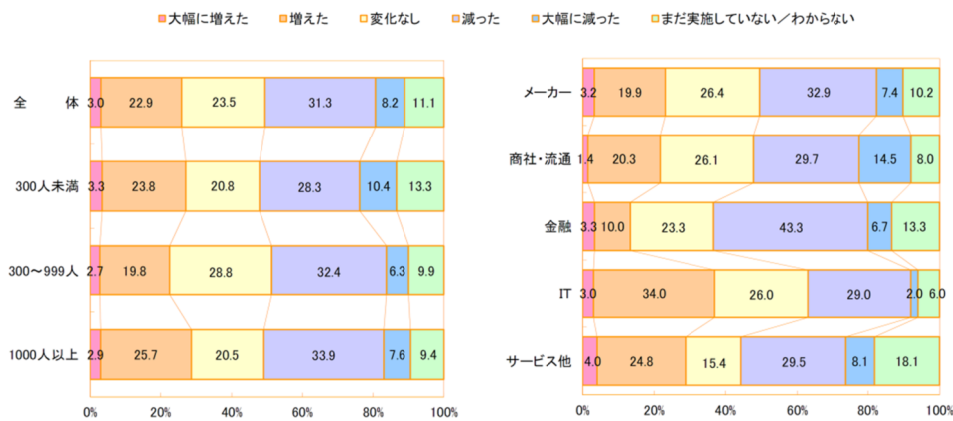
上場	非上場
145社	503社

詳細レポートはこちら : <http://www.disc.co.jp/uploads/2018/04/Kigyoreport201804.pdf>

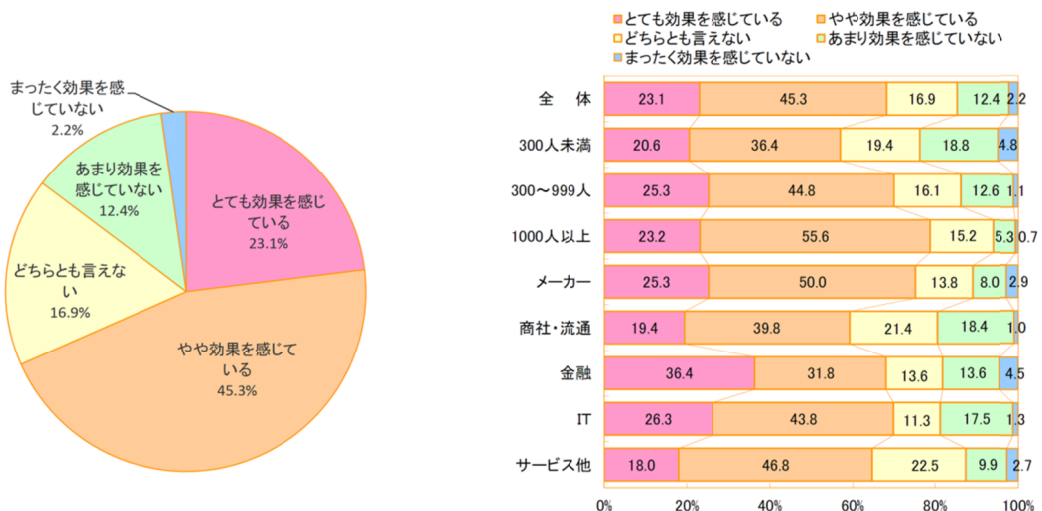
図表 1. 現時点での採用活動の感触



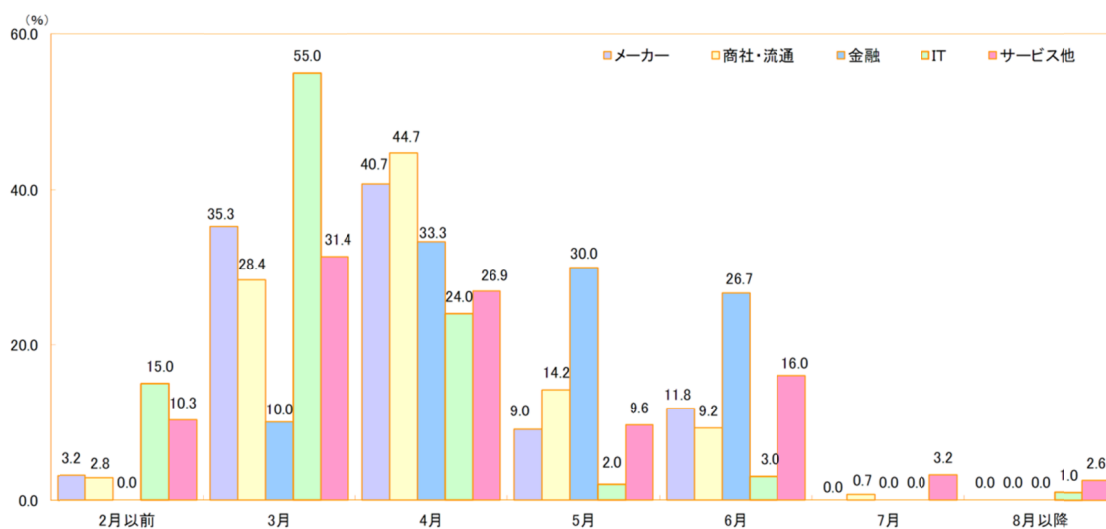
図表 2. 現時点での学生の反応（前年との比較）〈自社セミナー参加者数〉



図表 3. インターシップの採用母集団形成への効果



図表4. 選考（面接）開始時期＜業界別＞



図表5. 【参考】2021年卒採用以降の日程ルールについて

